

環境指標評価結果一覧

長期的目標	基本施策	客観的指標		主観的指標		
			評価結果		評価結果	
(目標1) 持続可能な発展が可能となる低炭素のまち	①省エネルギーの促進や再生可能エネルギーの普及拡大等による地球温暖化対策の推進	温室効果ガス総排出量削減率 (H2年度比)	—	(1) 豪雨や熱中症など地球温暖化の影響と思われる危機が自分たちの生活に迫りつつあると感じるか。	b	
		エネルギー消費量削減率 (H2年度比)	—	(2) 徒歩や自転車、公共交通機関優先の取組が年々進んでいると感じるか。	c	
		再生可能エネルギー導入量	b	(3) 省エネルギーや節電の取組みが年々進んでいると感じるか。	b	
				(4) 再生可能エネルギー導入の取組が年々進んでいると感じるか。	c	
(目標2) 自然環境と調和した快適で安全・安心なまち	①公害のない安全・安心な生活環境の保全	大気汚染に係る市保全基準達成状況	a	(5) 空気や河川の水がきれいに保たれていると感じるか。	b	
		水質汚濁に係る市保全基準達成状況	a			
	②生物多様性の恵み豊かな自然環境の保全	京の生きもの・文化協働再生プロジェクト取組団体数	a	(6) 多様な生きものが生息する良好な自然環境が保たれていると感じるか。	c	
		③自然環境と調和した文化や暮らしが広がる京都らしい快適生活の確保		(7) 自然環境と調和した文化や暮らしが広がっていると感じるか。	c	
	(目標3) 資源・エネルギーの有効利用と環境負荷の低減を図る循環型のまち	①2Rと分別・リサイクルの促進の2つを柱としたごみ減量の推進 ②廃棄物の適正処理とエネルギーとしての有効利用	①一般廃棄物(ごみ)の市受入量 ②ごみ焼却量	a	(8) マイバッグの携帯などのごみを出さない暮らしが広がっていると感じるか。	a
				a	(9) ごみを分別して出せる拠点が身近にあり、ごみの分別・リサイクルが進んでいると感じるか。	a

長期的目標	基本施策	客観的指標		主観的指標	
			評価結果		評価結果
(目標4) 環境保全を総合的に推進するためのひと・しくみづくり	① 環境教育・学習を通じた理解と行動の促進及び人材育成	①環境保全活動プログラム参加者数 ②京の生きもの・文化協働再生プロジェクト取組団体数(再掲)	b a	(10)学校や社会、地域で環境学習や環境保全活動の機会が増えていると感じるか。 (11)環境に配慮したライフスタイルが広がっていると感じるか。	b c
	②広範な主体の協働による環境保全活動の促進	KES認証保有件数	b	—	
	③地産地消をはじめとする環境にやさしい社会経済のしくみづくり	—	—	(11)環境に配慮したライフスタイルが広がっていると感じるか。(再掲)	c
	④他都市との連携及び国際的な取組の推進	—	—	—	—